

短大協発第23165号  
平成23年9月22日

理事長・学長 殿  
教 職 員 殿  
学生生活担当教員 殿  
学生部署関係教職員 殿  
学寮関係教職員 殿

日本私立短期大学協会  
会 長 佐藤弘毅  
学 生 生 活 委 員 会  
委員長 末岡熙章

### 平成23年度「私立短大学生生活指導担当者研修会」開催について（通知）

標記の研修会を別紙実施要領の通り開催いたします。

学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学の教職員、学生生活部署関係教職員並びに学寮関係教職員の方々のご参加を賜りたく、ご通知申し上げます。

#### ◎ 同封書類

1. 平成23年度私立短大学生生活指導担当者研修会実施要領
2. 研修会参加申込書
3. グループ討議に関するアンケート(個人票) 3通
4. 宿泊等のご案内

※ 参加費振込み用紙は同封いたしておりません。

申込み締切り期日 平成23年10月20日(木)

---

2011・11. 30～12. 2 / KANAZAWA

---

平成23年度

私立短大学生生活指導担当者研修会  
実施要領

## 危機管理と学生支援のあり方

去る3月11日に発生した東日本大震災は、あらためて危機管理の重要性を確認する大災害となりました。被災地の皆様には心よりお見舞申し上げます。

発生からはや半年が過ぎましたが、今年度の研修会は、震災の影響によるさまざまな取組みが行われているさ中に開催されることとなりました。被災した学生への配慮や支援をはじめ、被災による心的ストレスを抱える学生のメンタルヘルスへの適切な対応なども求められています。

学生支援に携わる私たちにとって、大きな自然災害などに対してどのような準備が必要なのか、とりわけ東日本大震災や原発事故での経験に基づき、災害時の危機管理やメンタルヘルス支援等について、講演、事例報告、グループ討議などでの議論を通して、その時、学生にどのように向き合えばよいのか、皆さんと一緒に考えたいと思います。

また、本委員会では、目下、担当者向けのハンドブック『学生生活指導・支援に関する事例と取組み書』の発刊を目指しております。合わせて各短期大学における「大学主体の活動」「課外活動」「心身の健康」「福利厚生」に関する取組みについて情報交換を行いたいと思います。

昨年11月に、全国約3万名の短期大学生にご協力をいただいた第2回「学生生活に関する調査」についても、集計結果をご報告する予定であります。

学生支援に携わる者が一堂に会し、互いの悩みを持ち寄り、英知を集め少しでも問題解決の一助となることを運営委員一同願って止みません。

---

## 実施要領

---

- 開催期日 平成23年11月30日(水)～12月2日(金)の3日間  
但し、11月30日(水)は、短大見学会(希望者のみ)
- 研修会場 金沢市「ホテル日航金沢」(12月1日・2日の2日間)  
〒920-0853 金沢市本町2-15-1 <後掲案内図参照>  
電話 076(234)1111
- 短大見学会場
- (1) 金城大学短期大学部  
〒924-8511 白山市笠間町1200番地 TEL 076(276)4411
  - (2) 小松短期大学  
〒923-8511 小松市四丁町ヌ1番地3 TEL 0761(44)3500
  - (3) 北陸学院大学短期大学部  
〒920-1396 金沢市三小牛町イ11番地 TEL 076(280)3854
- 参加資格 私立短期大学の理事長・学長 および 教職員の方々 並びに 学生指導・支援担当部署の教職員・学寮関係の教職員で、定員250名に達し次第締切ります。
- 参加経費 全日程で1人30,000円。(参加費、情報交換会費、昼食代を含む)
- 宿 泊 本研修会参加に伴う宿泊については、各自ご手配ください。  
なお、研修会場の『ホテル日航金沢』に宿泊を希望される場合には、同封の「宿泊等のご案内」をご参照いただき、直接、(株)JTB法人東京法人営業新宿副都心支店あてファックスにてお申込みください。

問合せ先・申込み:

(株)JTB法人東京 法人営業新宿副都心支店

研修会宿泊受付係(担当:渡邊・池田・柳沢)

電話 03-5366-0895

FAX 03-5366-0798

---

---

## ■その他

(1) 11月30日(水)は、午後2時～午後4時まで「短大見学会」を現地集合、現地解散にて実施いたします。

前記の3短期大学のいずれかに見学を希望される場合は、後掲のそれぞれの短期大学の所在地をご確認の上、午後2時までに各集合場所にお集まりください。

なお、参加申込書に希望の見学先を必ず明記してください。

(2) 研修会の受付は、12月1日(木)の午前9時30分より、研修会場の「ホテル日航金沢」4階『鶴の間』前ロビーにて行います。

(3) グループ討議のグループ分けは、運営委員会にて行いますので予めご了承ください。

(4) グループ討議を円滑に進めるために、事前に別紙『グループ討議に関するアンケート』(個人票)の提出をお願いいたしております。各自ご記入のうえ、参加申込みの際、事務局までご提出ください。

(5) 12月1日(木)の研修終了後、午後5時30分より「情報交換ネットワークの会」を開催いたします。参加される際、各自、名刺をたくさんお持ちください。

---

## 研修内容

---

### ■開会挨拶

日本私立短期大学協会 学生生活委員会 委員長 末岡 熙章 氏  
名古屋経済大学短期大学部 理事長・学長

### ■講演

#### トラウマを抱えた学生への心のケアを中心とした支援

—被害者支援活動の経験から—

武庫川女子大学文学部准教授、学生相談センター専門委員 臨床心理士

倉石 哲也 氏

#### 倉石哲也（くらいし てつや）氏プロフィール

武庫川女子大学文学部 心理・社会福祉学科准教授、学生相談センター専門委員  
臨床心理士 学術博士

関西学院大学大学院社会学研究科修士課程修了（社会福祉学専攻）  
淀屋橋心理療法センター（大阪）で家族セラピスト、大阪府立大学社会福祉学部  
助教授を経て 武庫川女子大学教育研究所 大学院臨床教育学研究科助教授、  
2008年から現職。

専門：家庭福祉・家族療法 ソーシャルワーク。

主な論文・著書：

「阪神大震災における避難所でのレクリエーション活動」『社会問題研究』  
大阪府立大学社会福祉学部紀要 『犯罪被害者支援とは何か—付属池田  
小学校児童殺傷事件遺族と支援者との共同発信』ミネルヴァ書房（共著）  
『トラウマとPTSDの心理援助』金剛出版（共著）

### ■事例報告

#### 1 3.11 東日本大震災から学んだこと

—被災学生の支援と、学生ボランティア活動の輪—

桜の聖母短期大学 教学部係長 橋谷田 恵子 氏

#### 2 青山学院の震災対応と短大生の被災地支援ボランティア活動

青山学院女子短期大学 学生課長 本橋 正人 氏

### ■調査報告

#### 平成22年度実施「学生生活に関する調査」報告

学生生活委員会 委員  
名古屋経済大学短期大学部 准教授 水口 美知子 氏

### ■情報交換ネットワークの会

---

---

---

## ■グループ討議

### 危機管理と学生支援のあり方

〈共通テーマ〉

- I) 大学における危機管理について
- II) 学生生活指導・支援に関する事例と取組みについて
  - ①「大学主体の活動」
  - ②「課外活動」
  - ③「心身の健康」
  - ④「福利厚生」

〈グループ討議の進め方〉

今回のグループ討議は、第1日に「大学における危機管理について」、第2日に「学生生活指導・支援に関する事例と取組みについて」をテーマにそれぞれ討議を進めます。

## ■講演・ワークショップ

### 学生課職員の窓口対応におけるマナーとコミュニケーション

金城大学短期大学部 教授

岡野 絹枝 氏

#### 岡野絹枝（おかの きぬえ）氏プロフィール

- \* 富山経済専門学校副校長、富山福祉短期大学事務局長などを経て、現在、金城大学短期大学部教授、就職進学指導部長およびビジネス実務学科長補佐
- \* 社会活動：  
富山県経営者協会社員教育インストラクター、富山県男女共同参画審議会委員、富山県子育て支援・少子化対策県民会議委員、石川県民大学校講師など
- \* 著書：  
「新しい時代の秘書ビジネス論」「ワークで学ぶビジネスマナー」  
「現代医療秘書ワークブック」「ワークで学ぶコミュニケーションスキル」など(全共著)
- \* 専門分野：
  - ・ビジネスコミュニケーション
  - ・ビジネスプレゼンテーション

## ■閉会

日程

11月30日(水)

※希望者のみ  
 2:00  
 短大見学会  
 4:00  
 現地集合・現地解散

12月1日(木)

9:30  
 受付  
 10:00  
 開会挨拶  
 10:20  
 オリエンテーション  
 講演  
 11:50  
 昼食・休憩  
 12:40  
 事例報告  
 2:40  
 調査報告  
 3:10  
 会場移動・休憩  
 3:30  
 グループ討議  
 5:00  
 会場移動・休憩  
 5:30  
 情報交換  
 ネットワークの会  
 7:30

12月2日(金)

9:00  
 グループ討議  
 12:15  
 昼食・休憩  
 1:15  
 講演・ワークショップ  
 2:00  
 2:45  
 3:00  
 閉会挨拶



---

## 運営委員（指導員）

---

末岡 熙章 名古屋経済大学短期大学部 理事長・学長（委員長）  
堀 美稚 大妻女子大学短期大学部 寮監長（副委員長）  
幸田 和也 聖徳大学短期大学部 学生部次長  
本橋 正人 青山学院女子短期大学 学生課長  
柴田 弘子 杉野服飾大学短期大学部 学生課長  
富永 紀子 戸板女子短期大学 学生課主任  
高柳 和直 東京農業大学短期大学部 学生生活支援課長  
古川 暁也 日本体育大学女子短期大学部 准教授  
宮本 朱 文化女子大学短期大学部 学生課長  
松村 敦子 目白大学短期大学部 学生支援部長  
辻 昭 東海大学短期大学部 事務室長  
水野 康隆 名古屋学芸大学短期大学部 学生課長  
水口美知子 名古屋経済大学短期大学部 准教授  
内藤 智徳 名古屋短期大学 学務部次長  
岡本 幸治 平安女学院大学短期大学部 准教授・学生部長代理  
宗石 秀之 園田学園女子大学短期大学部 学生課長  
谷村 勇一 武庫川女子大学短期大学部 学生課長補佐

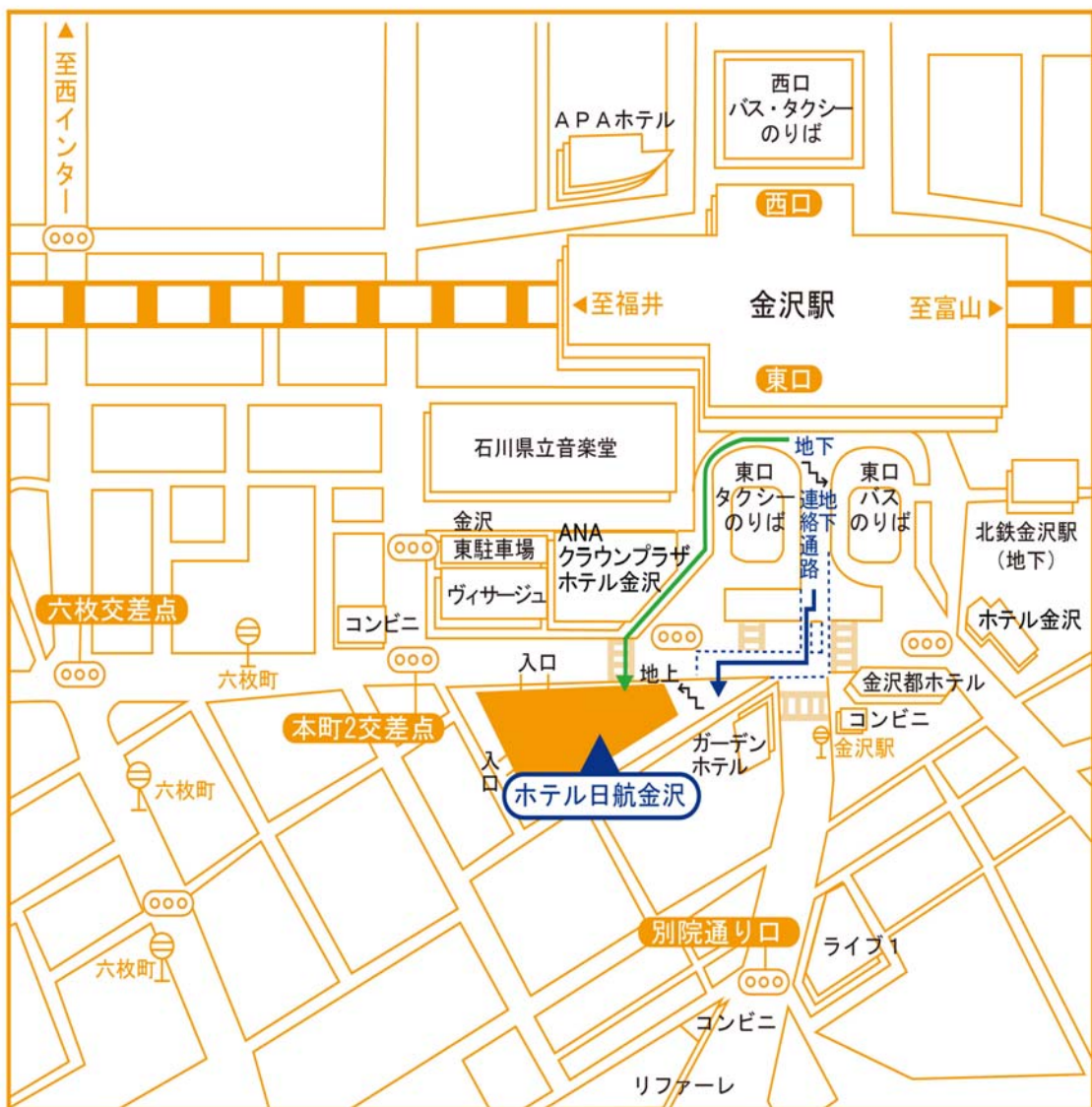
（順不同・敬称略）

「ホテル日航金沢」

〒920-0853 石川県金沢市本町2-15-1 (JR金沢駅東口前)

電話 076 (234) 1111

■金沢駅からのアクセス 及び 周辺地図



◆ホテル日航金沢  
石川県金沢市本町2-15-1 (JR金沢駅東口前)  
TEL.076-234-1111 (代表)

---

## 短大見学会

---

◆ 開催日時

平成23年11月30日（水）

午後2時～午後4時（現地集合・現地解散）

◆ 見学先短大（一短大を選択）

- (1) 金城大学短期大学部
- (2) 小松短期大学
- (3) 北陸学院大学短期大学部

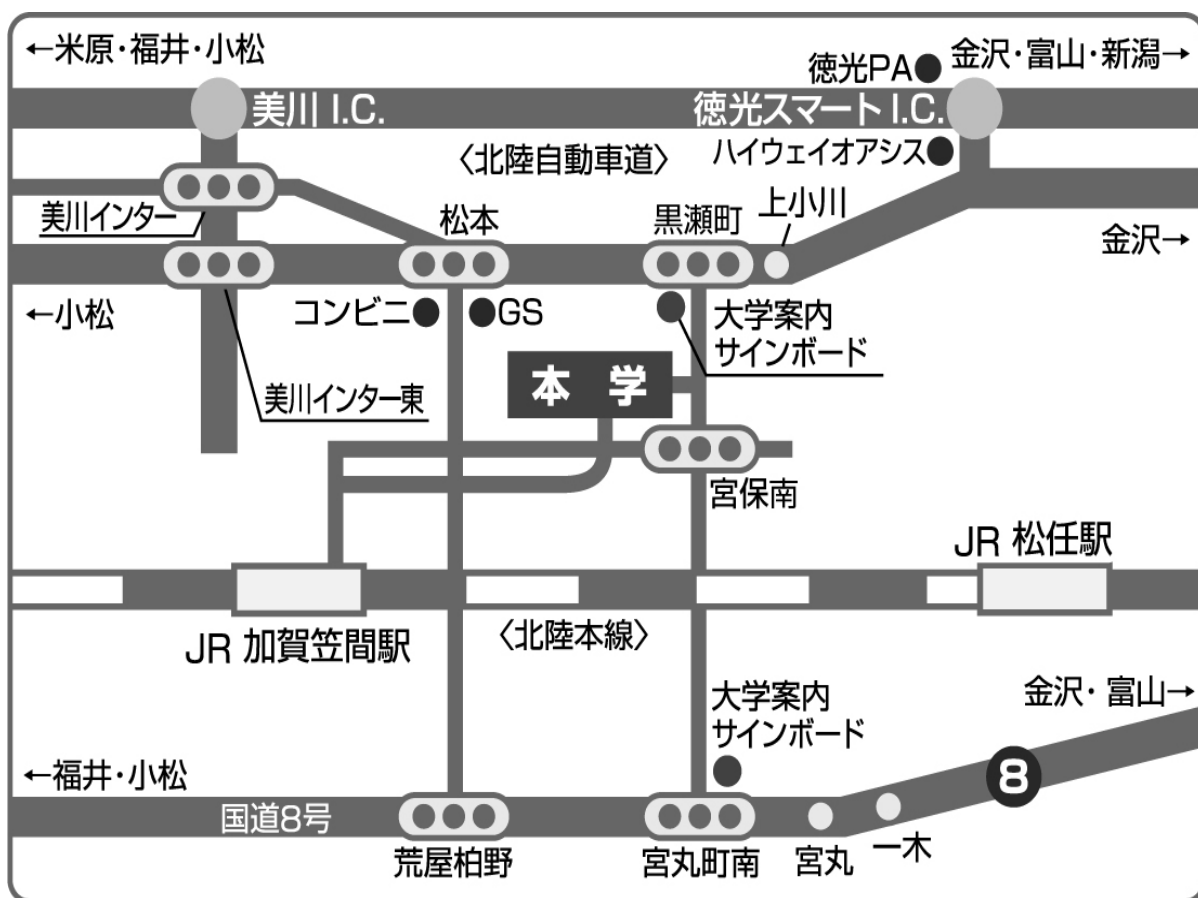
■ 希望者のみを対象

---

\* 見学先短期大学のより詳細な情報は、各短期大学のホームページをご覧ください。

## ■金城大学短期大学部

本学は金城短期大学という名称で昭和51年に幼児教育学科と美術学科の2学科で設立されました。その後、昭和59年にビジネス実務学科（旧秘書学科）、平成10年に専攻科福祉専攻、平成16年に留学生別科を増設、現在は3学科1専攻科1別科で構成しており、約750名の学生が学んでいます。「社会が求める人材の育成と全人教育の実践」という教育理念の下、実務能力豊かな人材を数多く輩出してきました。



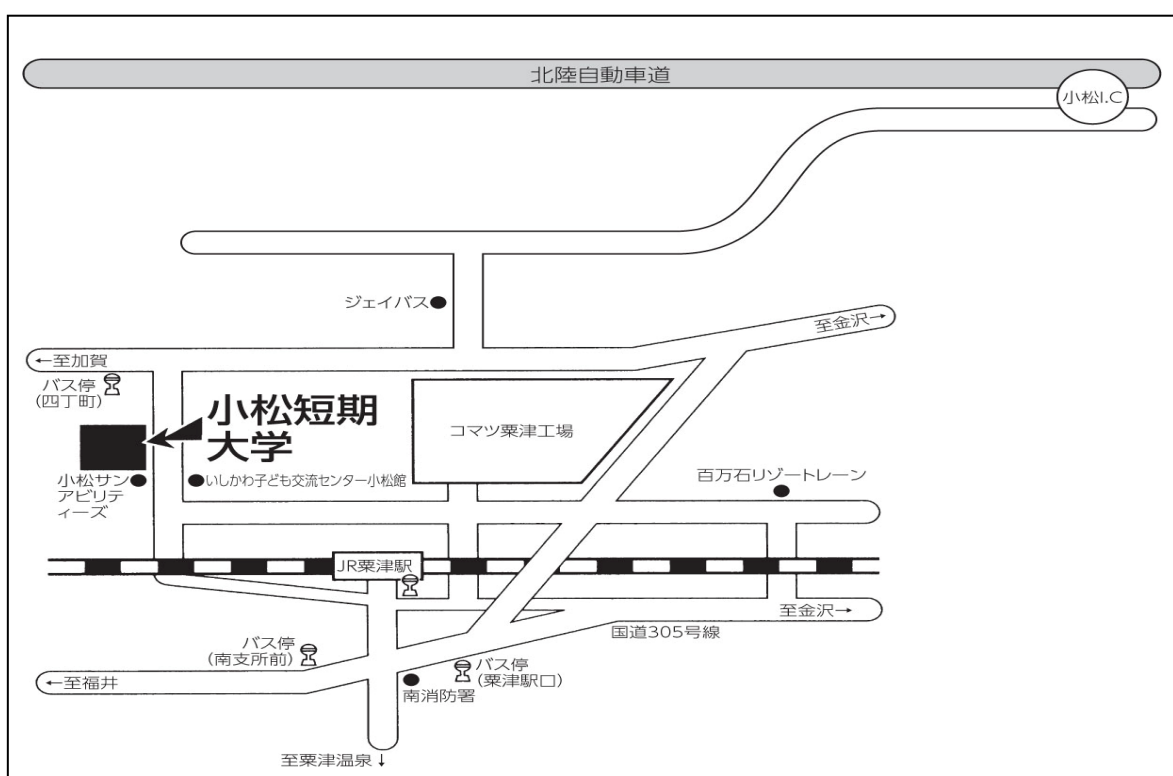
金城大学短期大学部（担当・案内／学生部 山本勇輝）

住 所	石川県白山市笠間町1200番地		
電 話	076(276)4411(代表)		
交 通	J R 北陸本線「金沢」or「小松」	⇒	「加賀笠間駅」 約15分
	「加賀笠間駅」より徒歩約10分		
集合場所	A棟（短大棟）1F会議室		

## ■小松短期大学

小松短期大学は、昭和63年に創設され、学生数は約270名という小規模の短期大学ですが、医療系、ビジネス系、製造系といった多岐にわたる分野への人材輩出に力をいれています。学科は地域創造学科のみで、その中に、臨床工学ステージ、診療情報管理ステージ、IT&オフィスステージ、航空ビジネスステージ、生産システムステージの5ステージを設けています。専攻科として、臨床工学専攻科と分類管理専攻科があり、それぞれの分野に特化した人材を育成しています。

また、健全な社会人に必要とされる、豊かな教養とコミュニケーション能力を、学生生活を通じて身につけさせることを目指しています。



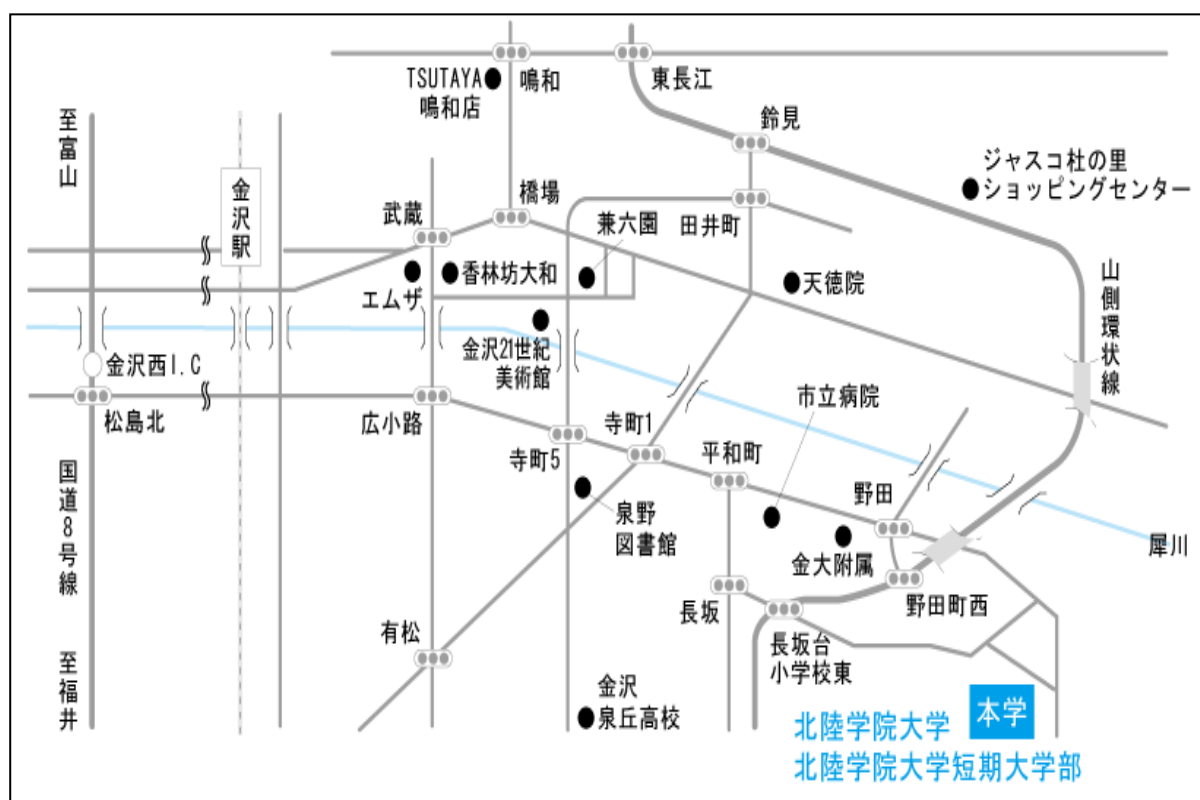
### 小松短期大学 (担当・案内/学務課 藤井 正祥)

住 所	石川県小松市四丁町ヌ1番地3
電 話	0761(44)3500
交 通	JR 金沢駅から1時間 JR 粟津駅から徒歩8分 小松 I.C より車で15分
集合場所	2階 会議室

## ■北陸学院大学短期大学部

1885年（明治18年）金沢女学校としてスタートし、1950年（昭和25年）北陸学院保育短期大学を開設しました。1963年（昭和38年）保育科に加えて栄養科を増設し、北陸学院短期大学に名称変更しました。そして、1967年（昭和42年）金沢市三小川の自然に囲まれたキャンパスに移転しました。その後、2008年4月、北陸学院大学（人間総合学部）開学に伴い、北陸学院大学短期大学部（食物栄養学科、コミュニティ文化学科）に名称変更しました。

創立以来「神を畏れることは知恵の初め」を建学の理念として掲げ、「Realize Your Mission」（あなたの使命を実現しよう）を教育目標にしています。常に時代の一步先を見据えたキリスト教教育において、一人ひとりに与えられている使命を発見し、真の知識を身につけ、力を養い、魂を磨き、鍛え、世界のために、そして自分のために活躍することを目指す、人間性豊かな人材を育成しています。



### 北陸学院大学短期大学部 （担当・案内／事務局副参事 田中康司）

住 所	石川県金沢市三小川町イ11番地
電 話	076(280)3854
交 通	JR金沢駅東口バスターミナル7番乗り場より、 北陸学院大学行（路線番号21）乗車、約30分。 北陸学院大学前下車、徒歩3分
集合場所	国際交流研修センター1階 フレンドシップホール

---

## 参加申込み等

---

■ **申込み方法** 消費税法との関連により、参加申込書は日本私立短期大学協会あてご送付願いますが、参加費の納入は財団法人私学研修福祉会あてご送金ください。

■ **参加費の納入先**

財団法人私学研修福祉会(短大口) ※(たんだいくち)  
三菱東京UFJ銀行 神田支店 普通預金  
普通 1225036

■ **申込書の送り先**

〒102-0073  
東京都千代田区九段北4-2-25(私学会館 別館6階)  
日本私立短期大学協会 学生生活研修会 係

■ **納入について**

・各短大により、適宜、前記の銀行口座にお振込みください。(振込み用紙は同封いたしておりません。)

その際、必ず個人名のみではなく、短期大学名を明記してください。

また、振込み手数料は、貴学にてご負担いただきますようお願いいたします。

・参加者が複数の場合は一括してお振込みください。

・一度納入された参加費は原則として返還いたしません。

■ **申込みに際して**

参加申込みは、同封の「研修会参加申込書」に所要事項を記入し、**裏面に参加費の振込みを証明する書類のコピーを貼り付けてください。**

=従って、申込みは次の順序となります。

①(財)私学研修福祉会へ

②日本私立短期大学協会へ

振込を証明する書類のコピーを貼付して

参加費の納入

申込書の送付

受付

※事前の連絡なしに、FAXで申込書を送られても受付はされません。

※学内事情等により振込みが遅れる場合は、ご一報ください。

ただし、後日に正式な申込書が郵送で届かない場合は、受付無効となることもあります。

**申込み締切り期日 平成23年10月20日(木)**

\* ご質問、お問合わせは日本私立短期大学協会事務局(中澤)まで。

TEL 03-3261-9055

FAX 03-3263-6950

---

